

美しい花と甘美な蜜をイメージした 上質でエレガントな室内。

確かな審美眼を持つお客様に満足いただくため、インテリアデザインがめざしたものは品と艶の融合でした。シンプルでありながら本質的な美しさを備え、クーペやスポーツカーの持つ色気をも湛えている。そうしたインテリアを実現するため、インストルメントパネル全体をシンプルな面と線で構成し、視覚的にノイズの少ない高品位な見え方を実現。さらに、センターパネルから助手席への造形を、おらかなたたずまいが美しい花“カラーリリー”をイメージしてデザインしました。リアルステッチソフトパッドを贅沢にあしらうことで上質なおもてなし空間とし、また、センターパネルは、花が内包する蜜をイメージして、先進デバイスを使いやすい位置に集中配置しています。



贅沢に配したソフトパッド

徹底的な精度管理で実現した
高質なダブルステッチ

先進デバイスを使いやすく配置した
充実のセンターコンソール

見やすさと上質感を追求した
大径2眼メーター



カラーリリー

南アフリカ原産の植物。英名「Calla」は、尼僧たちがつけるカラー（衿）に似ていることから名づけられたとされる。ユリを思わせることからカラーリリーとも呼ばれる。